

24a00811_ウガンダ国強靱な保健システムの構築を目指した案件形成のための保健セクター情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランプサム型))

質問と回答は以下のとおりです。

2024年12月16日

1	11	第2条(1)調査対象地域 第4条(2)調査方法・スケジュール 2)の(イ)	調査対象地域がウガンダ全土(特にソロティ市を中心とする Teso Sub Region)とありますが、「(2)2)現地調査」を拝見すると(イ)の現地調査はソロティ中核病院および Teso-Sun Regionとなっています。どの程度のウガンダ全土調査を想定していますでしょうか。全土調査はCPとの面談、資料などからのみというイメージでしょうか。	Teso-Sub Region及びKampala首都圏を除いた地域については、準備業務及び整理業務を通じ入手する関連資料および現地調査における関係者(保健省、ドナー等)へのインタビュー等を通じて、情報収集・分析を行うことを想定しています。一方、第4条(2)調査方法・スケジュール 2)の(エ)の調査の一貫で、上記地域以外での調査を提案をすることを妨げるものではありません。
2	13	第4条(1)調査内容	保健サービスの質向上という面では、母子保健以外の分野も考えられると思いますが、資料を拝見した限りでは母子保健分野に特化している様に見えます。これは現在までに実施してきた無償資金協力、母子手帳、KAIZENをトータルで活かしたいと考え、かつ技術協力アプローチとして母子保健が前提であるという理解で良いでしょうか。	「母子保健/母子継続ケア」に関し、本調査では、同分野にニーズがあり新たな切り口に成りうると仮説を立てています。調査を通じて、同仮説を検証しつつ、具体的な協力案を作成・提示していただくことを想定しています。一方、第4条(1)12)の記載通り、同仮説の検証の結果、「母子保健/母子継続ケア」の切り口が困難と判断される場合、5S-KAIZEN/患者安全アプローチを活用した別の切り口(保健課題)への技術協力案件アイデアを検討し、具体的な協力案を作成・提示していただくことが期待されます。
3	14	第2章第4条(1)5)	「ウガンダ保健省の開発方針におけるソロティ地域中核病院の施設改善の位置づけ・優先度、並びにソロティ地域中核病院以外の第二次、第三次医療施設においてニーズの高いインフラ整備事業に関する情報を収集し、整理する」とありますが、ソロティ地域中核病院以外の病院等への現地踏査は想定されていますでしょうか？その場合国内旅費等を見積る必要がございますので、想定されている地域等をご教示ください。	第2章第4条(1)5)において、現地踏査を行う地域をソロティ地域中核病院のある Teso Sub-regionか、その他のよりニーズの高い第二次、第三次医療施設のある地域にするのか、調査結果を踏まえ、JICAとも協議の上決定する想定です。ソロティ地域中核病院以外の第二次、第三次医療施設の現地踏査を行う場合は、ソロティ地域中核病院の現地踏査は行わない想定です。この場合、どの地域により高いニーズがあるかは現時点では想定はありません。国内旅費の想定に当たっては、プロポーザル作成時点でより高いニーズの医療施設があると考えられる場合であっても、提案時の積算はソロティ地域中核病院の現地踏査を行うことで国内旅費等を見積もってください。

4	14	第2章第4条(1)7)	<p>「5)の結果、ソロティ地域中核病院よりニーズの高い、第二次または第三次医療施設における具体的なインフラ整備事業案がある場合、その無償資金協力案件(施設、機材)一件の協力案を作成し、提案する。(積算根拠も踏まえた想定事業費や、想定される事業実施スケジュール、事業効果等を含む)」とありますが、ソロティ地域中核病院よりニーズの高い事業案がある場合、6)のソロティ地域中核病院への協力案の作成は行わないという理解でしょうか？</p>	<p>御理解のとおりです。第2章第4条(1)5)の結果に基づいて、第2章第4条(1)6)または7)のいずれかの調査を実施してください。</p>
5	17	第2章第4条(2)2)(工)	<p>「「5S-KAIZEN/患者安全」と「母子保健/母子継続ケア」または「その他の保健課題」を組み合わせた技術協力の具体的な協力案(プロジェクト目標、アウトプット、活動内容等を含む)を検討し、以下(オ)のとおり現地調査の検討結果案の中で提示する。」とありますが、例えば「5S-KAIZEN/患者安全」×「母子保健/母子継続ケア」での協力案を検討する場合、母子保健にフォーカスした技術協力の中で、母子保健に係る成果を達成するための1つの手段として5S改善を取り入れるといった視点を想定されているのか、もしくは1つの技術協力事業案の中で5S・母子保健双方での成果を求めるイメージでいるのか、貴機構の見解をご教示ください</p>	<p>例として、「5S-KAIZEN/患者安全」×「母子保健/母子継続ケア」について協力案を検討した場合、「母子保健/母子継続ケア」にフォーカスした技術協力の中で、母子保健に係る成果を達成するための1つの手段として「5S-KAIZEN/患者安全」アプローチを取り入れることを想定しています。一方、協力案の活動内容によって、「5S-KAIZEN/患者安全」に関連した成果(Outcomes)が含まれることも考えられますので、調査の中で検討していただけますと幸いです。5S-KAIZEN/患者安全を中心とした技術協力事業案は想定していません。</p>
6	24	<p>(4)配布資料/公開資料等 1)配布資料「5S-CQI-TQMを通じた患者安全構築プロジェクト」詳細計画策定調査報告書</p>	<p>配布資料(p.22 3-1-3、成果2(活動)) 「成果2:全対象病院において、5S-CQI-TQMを通じた患者安全の管理手順が確立される。」の活動2-2に関して実施した、「安全でない行動」に関するベースライン調査の調査結果を公開してほしい。</p>	<p>ベースライン調査の結果について現時点で最終化されていないので、公開を控えさせていただきます。 なお、契約締結後に、最終化され次第、受注者には共有予定です。</p>